

特集

住み慣れた地域で
いつまでも元気に自分らしく

2

怖がらないで、厄を払いに来ただけだよ

1月27日(土)、登別地区・幌別地区・鷺別地区で『2018年鬼まつり』（鬼まつり実行委員会主催）が開催され、各地区の公共施設などに鬼たちが繰り出し、厄を払いました。

8人の鬼が現れた富士保育所では、豆を当てても近づいてくる赤鬼・青鬼に子どもたちは怖がり、保育士にしがみつくなど、ほほえましい姿を見せました。（関連記事16ページ）。

もくじ

登別の地で世界にふれる	6
北海道が国民健康保険の運営に	8
スワンネットに参加しませんか	10
鷺別児童館がオープン	11
し尿収集日のお知らせ	13
子ども環境家計簿の結果	14
くらし・子育て健康・おでかけ	18
地域だより	33

住み慣れた地域で いつまでも元気に自分らしく

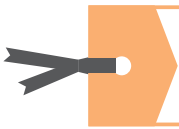
～介護予防・日常生活支援総合事業に
新たなサービスを追加します～

住み慣れた地域で自分らしく過ごしていくためには、
介護が必要な状態にならないよう、元気なうちから予防
することが大切です。

皆さんは、自立した生活を送るために家事の手伝いなど、
日常生活での支援や介護予防を受けることができる
『介護予防・日常生活支援総合事業』をご存じでしょうか。

市は、日常生活での支援や介護予防を必要とする方が、
その方の状態にあったふさわしいサービスを受けられる
よう、4月から、新たなサービスを追加します。

今号では、4月からの変更点についてお知らせします。



介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・日常生活支援総合事業は、介護保険加入者が利用できる日常生活での支援や介護予防です。要支援認定を受けた方や基本チェックリストに回答し生活機能の低下が見られた方が利用できる①『介護予防・生活支援サービス事業』、65歳以上の全ての方が利用できる②『一般介護予防事業』があります。

ケース 介護や介護予防の必要を感じた方

地域包括支援センターにご相談ください。福祉・医療・介護の専門家を配置した、高齢の方のさまざまな相談に応じる総合的な窓口です。

- ・地域包括支援センター『けいあい』（鷲別町2丁目32-1、☎②5005）
- ・地域包括支援センターゆのか（片倉町6丁目9-1、☎②2106）
- ・地域包括支援センターあおい（愛桜）（登別東町3丁目1-2、☎③0511）

ケース 要支援認定の更新時期を迎える65歳以上の方

要支援認定には有効期間があり、これまで利用していた日常生活での支援や介護などを継続して受けるためには、要支援認定を更新する必要があります。ただし、4月からは、更新時期を迎えた65歳以上の方が、『介護予防・生活支援サービス事業』のみの利用を希望する場合、より簡易な手続きである『基本チェックリスト』による判定を受けることができます。

自立した生活を送っている方

日常生活での支援や介護を希望する方
要支援認定の申請（新規・更新申請）

- ①市職員による訪問調査
- ②主治医の意見書を作成
- ③調査などによる一次判定
- ④専門家による二次判定

該当しなかった方

要支援認定

体の状態に応じたサービスを利用

介護予防サービス（訪問看護、福祉用具貸与など）

更新申請を行う方

基本チェックリストの判定を受ける方

「バスや電車で1人で外出していますか」、「日用品の買い物をしていますか」など25項目の設問への回答による判定

日常生活に必要な機能が低下していると判定

自立している方

①介護予防・生活支援サービス事業 ※4ページへ。

65歳以上の方なら、誰でも利用できる ②一般介護予防事業 ※5ページへ。

介護予防・日常生活支援総合事業

① 介護予防・生活支援サービス事業

『介護予防・生活支援サービス事業』は、利用される方の状態に応じて、食事や入浴、排せつの手伝いなどの身体介護、掃除や洗濯、調理などの生活援助、機能訓練などを提供するものです。

4月から、「身体介助は不要だが生活援助はしてもらいたい」といった需要に応えられるよう、利用者のご自宅で生活援助のみを行う『訪問型サービスA』など、新たに3つのサービスを追加します。

◎ まずはケアプランを作成

地域包括支援センターの職員などに相談し、利用するサービスの内容や回数など、サービスの利用に関する計画書（ケアプラン）を作成します。



◎ ケアプランに基づき、介護予防や生活援助を利用

介護予防・生活支援サービス事業	現行サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防訪問介護相当サービス…ご自宅での食事や入浴、排せつの手伝いなどの身体介護、掃除や洗濯、調理などの生活援助。 ・介護予防通所介護相当サービス…介護施設での食事や入浴などの介助、機能訓練などの介護予防。
	4月から追加	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問型サービスA…ご自宅での掃除や洗濯、調理などの生活援助。介護予防訪問介護相当サービスの自己負担額の9割程度で利用可能。 ・通所型サービスA…介護施設での体操やレクリエーションなどの介護予防、入浴など。介護予防通所介護相当サービスの自己負担額の9割程度で利用可能。 ・通所型サービスB…民間団体や事業所が主体となった体操やレクリエーション、交流などの介護予防。自己負担額は、サービスを提供する民間団体や事業所ごとに異なる。

～自己負担額の目安（1割負担の場合）～

◆訪問型サービス

	週1回の利用	週2回の利用
介護予防訪問介護相当サービス	月額1,355円	月額2,682円
訪問型サービスA	月額1,127円	月額2,253円

◆通所型サービス

	週1回の利用 (要支援1の方)	週2回の利用 (要支援2の方)
介護予防通所介護相当サービス	月額2,064円	月額3,866円
通所型サービスA	月額1,814円	月額3,483円

※自己負担額は目安であり、事業所の体制などにより異なります。

※介護予防訪問介護相当サービスと介護予防通所介護相当サービスの自己負担額は毎月、定額ですが、訪問型サービスAと通所型サービスAは、使わない日があった場合、その日数に応じてその月の自己負担額が下がります。

※自己負担割合は、所得に応じて1割または2割ですが、制度改正により、8月から、所得が一定額以上の方は3割負担となります。



② 一般介護予防事業

一般介護予防事業は、65歳以上の方であれば、どなたでも利用できます。介護予防体操の出前講座など、介護予防として、日頃からちょっとした運動をするきっかけとしてご利用ください。利用を希望する方は、高齢・介護グループへお気軽に問い合わせください。

◎ 一般介護予防事業の一例

介護予防に関する出前講座

5人以上の団体が利用できる事業で、市または委託事業者が活動場所などに出向き、「介護予防とはどのようなものか」、「介護予防はなぜ必要なのか」など、介護予防について説明します。



介護予防体操に関する出前講座

5人以上の団体が利用できる事業で、市または委託事業者が活動場所などに出向き、『かるやか体操』などの介護予防体操について説明します。立ち座りがつらい方、ひざや腰が痛い方などにおすすめの体操を、実践しながら学びます。



DVDの貸し出し

解説付きの『かるやか体操』を録画したDVDを貸し出します。映像を見て『かるやか体操』を覚えていただき、日頃の介護予防にご活用ください。



介護予防活動のリーダーの支援

介護予防活動をしている団体のリーダーの方などに対して、転倒防止やひざの痛みの軽減につながる体操、認知症予防にもつながる指体操、身近な日用品を使った簡単で楽しいレクリエーションを紹介する研修会を開催します。研修会に参加し、日頃の活動で実践してみたいかがでしょうか。

介護予防を始めませんか

全国的に人口減少と高齢化が進んでおり、今後、介護の担い手の減少や家族の高齢化などにより、介護を受けること自体が難しくなる時代が来るかもしれません。

そのため、介護を必要としない元気なうちから、積極的に体を動かし、介護予防に取り組んでいく必要があります。

散歩やパークゴルフ、町内会などの行事への参加など、日頃から体を動かす機会はたくさんありますので、ちょっとしたことから始めてみませんか。

また、介護予防のきっかけづくりとして、一般介護予防事業を利用してみたいかがでしょうか。

地域包括支援センターでは、一人ひとりにあった介護予防を紹介していますので、お気軽に相談ください。

元気に自分らしく暮らし続けることができるよう、毎日の暮らしの中で、少しずつ介護予防に取り組んでいきませんか。

▼問い合わせ 高齢・介護グループ

(02)5720-8585



登別市



と デンマーク王国

これまでのあゆみ

との交流を行う

1992. 8

中学生海外派遣事業開始(中学生7人を派遣)



▲これまで、延べ160人以上の中学生がデンマーク王国でかけがえのない時間を過ごした(写真は平成29年度の様子)



▲登別マリパークニクス内にある「ニクス城」のモデルとなったファボー・ミッドフュン市の「イーエスコー城」

1990. 7

登別マリパークニクス開園



登別の地で世界にふれる

～デンマーク王国とのつながり～

平成29年12月に、東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるデンマーク王国のホストタウンとして登録された登別市。

市は、『国際観光レクリエーション都市』として、これまで国際交流団体をはじめとした市民の皆さんと共に、さまざまな国の人々との交流に積極的に取り組んできました。

今号では、ホストタウンの相手国であるデンマーク王国と登別市とのこれまでのつながりを中心に国際交流の取り組みを紹介します。

▶問い合わせ 企画調整グループ(☎01122)

世界の人が集うまち

国内のみならず、海外からも多くの観光客が訪れる登別市には、平成28年度の1年間で47万9千856人の外国人観光客が宿泊しています。

近年は、特に台湾や韓国、中国に加え、欧米諸国からの観光客も増加しており、登別温泉街などを散策すると、さまざまな言語が飛び交っている風景にたくさん出会います。

市は、世界各国の人々が訪れるまちづくりを目指して、昭和61年に『国際観光レクリエーション都市宣言』を行い、観光資源を生かした受入施設の整備に加えて、海外の都市と友好都市協定を結び、相互交流を図るなど、さまざまな取り組みを実施しています。

友好都市



ファボー・ミッドフュン市(デンマーク王国)

登別マリパークニクスが開園して以来、お互いの市民が訪問する交流が行われていたデンマーク王国のリンゲ市とウイスリンゲ市、登別市は平成9年、



サイパン市(アメリカ合衆国自治領)

歴史的・人的に結びつきの強い登別市との交流を望んでいたサイパン市と平成18年に『友好都市協定』を締結し、サイパン市の中学生などを複数回受け入れ、市民の皆さんの家庭でのホームステイや市内中学校での交流などを通じて、他国の文化に直接ふれる機会をもっています。

国際理解講座

多くの方に国際理解を深めてもらうため、年に5回程度、地域に住む外国人の方や日本人で海外を拠点に活動していた方などを講師として、世界各国の文化や風土、歴史などを学ぶための講座を開催しています。

平成12年、当時の登別観光協会(現・登別国際観光コンベンション協会)が廣州市を訪れ、観光客誘致プロモーション活動を行ったことをきっかけに、観光分野において双方の交流が積極的に行われており、平成14年に廣州市と登別市は『友好交流促進都市』の盟約を調印。10年目の節目を迎えた平成24年には、廣州市から、協力交流研修員を招き、約6カ月間、市役所での研修をしながら、中国語講座や中華料理講座などで市民の皆さんとの交流も図り、また、より幅広い交流を促進するため、両市間で『友好都市協定』を締結し、継続的な交流を図っています。

平成29年度は、ブラジル連邦共和国の日本人学校で校長を務めた経験をもつ登別小学校校長の片倉徳生さんや日本工学院北海道専門学校に通う大韓民国出身の丁東鉉さんのほか、室蘭工業大学の留学生やALTなどが講師となり、日本と異なる文化や習慣などについて、講話をしていただきました。気軽に参加できる国際交流の場として、今後も開催します。

平成30年4月

北海道が国民健康保険の運営に加わります



国民健康保険（国保）制度は、これまで市町村単位で運営しており、各市町村が医療給付や保険税の賦課・徴収、保険税率の決定など、全ての業務を行ってきました。

平成30年4月から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業をめざす国民健康保険運営の中心的な役割を担い、制度の安定化をめざすこととなります。

▶ 問い合わせ 国民健康保険グループ (☎ 011-771)

これまでの国民健康保険制度の課題

国保制度は、日本に居住する人全員が何らかの医療保険に加入する国民皆保険制度の一つとして、これまで市町村が、加入者の納める保険料（税）などで、医療費などを賄い、運営してきました。

しかし、医療費は、医療技術の進歩により、高度な医療が受けられるようになることで高額化し、また全国的な高齢化の進展などで、年々増加している傾向にあります。

また、国保は、他の医療保険と比べて、『高齢者の割合が高く、医療費水準も高い』、『加入者の所得水準が低い』、『小規模な自治体になればなるほど、財政規模が小さく、高額な医療費が発生した場合などに運営が不安定になるリスクが高く、実際に財政赤字の市町村国保も多く存在する』などの課題を抱えています。

そこで、平成27年5月に『持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律』が成立し、平成30年4月から都道府県も国保保険者に加わり、財政運営の責任主体として市町村と共に国保運営を担っていくことになりました。

国保制度の運営に都道府県が加わることで、これまでの市町村単位から都道府県単位での加入者で医療費を賄うことに

なり、高額な医療費が発生した場合の負担が分散されると共に、市町村ごとに行っていた一部の事務をまとめて行い、効率化を図ることで、国保制度の安定化が見込まれます。

平成30年4月からの変更点

○役割分担

国保の運営に北海道が加わることで、これまで登別市が行ってきた役割を北海道と分担することになります。

北海道は、道内の保険給付などに必要な費用を推計して市町村ごとに負担する額（国保事業費納付金）を決定したり、道内の市町村ごとの負担金を納めるための標準保険料（税）率を算定したりします。

登別市は、引き続き加入者の状況などを把握しながら、特定健康診査の受診率向上に向けた取り組みを行うなど、きめ細かな保健事業や各種手続きの窓口業務を行います。

○国民健康保険税率の決定方法

今後は、北海道から示された『国保事業費納付金を納めるために必要な保険料額』と『標準的な保険税率』を参考に登別市の保険税率を決定します。

国保事業費納付金は、各市町村における加入者の所得や医療費水準により、増減する仕組みとなっているため、所得や

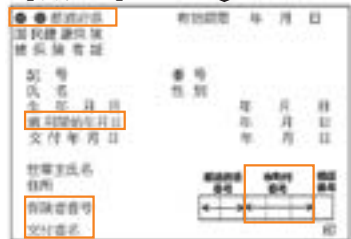
平成30年4月以降の登別市と北海道の主な役割

	財政運営に関すること	資格管理に関すること	保険税に関すること	給付に関すること	保健事業に関すること
登別市	国保事業費納付金を都道府県に納付	加入者の皆さんの資格の管理	●標準保険料（税）率を参考に保険税率を決定 ●保険税の賦課・徴収	保険給付の審査・決定	加入者の特性に応じたきめ細かな保健事業の実施
北海道	●市町村ごとの国保事業費納付金を決定 ●財政安定化基金の設置・運営	事務の効率化や広域化などの推進	市町村ごとの標準保険料（税）率を算定・公表	●給付に必要な費用の市町村への支払い ●保険給付の点検	市町村に対して、必要な助言・支援

【現行様式】



【新様式】



被保険者証

○被保険者証などの様式

北海道が運営に加わるため、平成30年4月から、被保険者証や限度額認定証などの様式については、変更となります。現在、お使いの被保険者証は有効期限まで使用することができますが、被保険者証の更新時に、新しい様式のものに変更

※平成30年度の登別市の保険税率は、3月中旬に決定する予定で、市公式ウェブサイトなどで、市民の皆さんにお知らせします。

医療費が高い市町村は納付金が多くなり、低い市町村は納付金が少なくなり、また、納付金は全道の医療費総額などを基に決定するため、毎年変動することが予想されます。

更しします。なお、**今まで70歳以上の方に対して交付していた「高齢受給者証」は被保険者証と一体化されるため、4月以降は発行しません。**

○道内で転居しても、資格を喪失しません

道内の市町村から登別市に転入した場合や登別市から道内の他市町村に転出した場合、国保の資格は、喪失せず、継続します（ただし、市町村への届け出はこれまでどおり必要です）。

また、国保制度には、診療月からさかのぼって1年以内に高額療養費の支給を4回以上受けた場合に、自己負担額の上限額を引き下げ、被保険者の負担を軽減する制度がありますが、北海道が国保運営に加わることで道内の市町村間で転居した場合でも、一定の要件を満たせば高額療養費の該当回数を通算できることになりました。

制度移行時に特別な手続きは必要ありません

平成30年4月以降も国保の手続きについては、引き続き市国民健康保険グループで行います。手続き方法についても変更はありません。不明な点がありましたら、国民健康保険グループに問い合わせください。


国民健康保険の加入・喪失などの主な手続き（14日以内に手続きが必要です）

手続きの種類		持ち物（共通する持ち物以外）
加入するとき	職場の健康保険を抜けたとき	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険離脱証明書または資格喪失証明書 ※建設国民健康保険組合から抜けた場合は、退職証明書または離職票が必要です
	家族の健康保険の被扶養者から外れたとき	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険離脱証明書または資格喪失証明書
やめるとき	職場の健康保険に加入したとき	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険被保険者証 新しい被保険者証
	家族の健康保険の被扶養者になったとき	
	加入者が亡くなられたとき	<ul style="list-style-type: none"> 亡くなられた方の国民健康保険被保険者証 喪主または施主名義の通帳
その他	道内の市町村から転入してきたとき	<ul style="list-style-type: none"> 前年の所得が確認できるもの（源泉徴収票など）
	道内の市町村に転出するとき	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険被保険者証
	世帯員が、修学のため住所を別に定めるとき	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険被保険者証 在学証明書、学生証、合格通知書などのいずれか

【手続きに共通する持ち物】

- 印鑑（朱肉を使うもの）
- マイナンバーカードまたはマイナンバーが確認できる書類と身分証明書（顔写真付きの証明書でない場合は、2種類）
- 住民票上で同一世帯以外の方が手続きする場合は、委任状のほか、本人と手続きされる方の身分証明書（顔写真付きの証明書でない場合は、2種類）

※委任状は市公式ウェブサイト（<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/2013010900473/>）に掲載しています。



※国民健康保険をやめる手続きは、郵送でも可能です。
 ※国民健康保険への加入は、他の健康保険の資格喪失日までさかのぼり、その分の保険税も支払わなければなりません。また、手続きが遅れると届出日までに受診した医療費が保険適用されないことがあります。
 ※健康保険によっては、2カ月以上継続加入していた場合、退職後も継続して加入することができますので、その場合の保険料と国民健康保険に加入した場合の保険税を比較した上で加入することをお勧めします。



スワンネット

～地域医療介護連携ネットワークシステム～

に参加しませんか

▶問い合わせ スワンネット協議会事務局
(室蘭登別保健センター内・☎45 4 3 9 3)
健康推進グループ (しんた21内・☎85 0 1 0 0)

スワンネットとは

西胆振にお住まいの皆さんの医療・保健情報を、病院や診療所、歯科診療所、薬局、介護事業所などの施設で共有するシステム『スワンネット』が1月30日(火)から始まりました。

これまで、診療内容や処方された薬の内容などは、医療機関ごとに管理していたため、他の医療機関で診察を受ける場合は、本人や家族が診断書やお薬手帳などを持参する必要がありました。

スワンネットは、それぞれの医療機関などが管理する診療内容などを一括管理することで、総合病院や内科、歯科、眼科、老人保健施設など、さまざまな施設間で情報を共有することができ、より質の高い医療・介護サービスが期待できます。参加は無料で、現在、病院や介護サービスを利用していない方も参加できます。多くの方の参加をお待ちしています。

参加方法

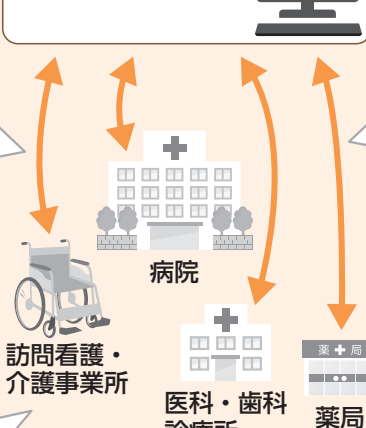
参加申込書は参加施設(病院、診療所、介護事業所など)やし

んた21などに備え付けているほか、市公式ウェブサイトからダウンロードすることができます。



参加申込書に住所や氏名、健康保険被保険者証の番号など、必要事項を記入の上、スワンネット協議会事務局または参加施設の窓口提出してください。

スワンネット



メリット 1

他の医療機関を受診したときに、治療やお薬の状況を説明する手間が少なくなります。



メリット 2

登録したご自身の医療情報や投薬、体質に関する情報が医療機関間で共有されるため、救急搬送されたときにも安心です。



メリット 3

他の施設での検査やお薬の重複が少なくなります。



メリット 4

万が一の災害のときにも、治療や介護が継続しやすくなります。

スワンネットを介して
情報提供・閲覧

※全ての施設が対応しているわけではありません。

※参加登録後に、参加を取りやめることも可能です。
○2月1日(木)現在の参加施設は、167施設です。施設がスワンネットに参加しているかどうかについては、同事務局か、医療機関などの窓口直接お問い合わせください。市公式ウェブサイトにも一覧を掲載しています。

スワンネットの

疑問Q&A

Q 個人情報はどうに守られますか。

A スワンネットは、国が定めるガイドラインに沿った強固なセキュリティ対策を行っています。

また、参加する施設にも厳格なルールが定められており、これを遵守することを義務付けています。

Q どのような情報が共有されるのですか。

A 氏名や性別、生年月日、住所に加え、診療やお薬の内容、検査結果、CTやMRI画像など、医療・介護サービスに必要な情報を共有します。

Q スワンネットは、誰が運営しているのですか。

A 室蘭市医師会が運営しています。

また、胆振西部医師会、室蘭歯科医師会、北海道薬剤師会室蘭支部のほか、西胆振の6市町(登別市、室蘭市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町)が協力しています。

鷺別児童館がオープンしました

2月26日(月)から鷺別小学校の隣接地に移転した鷺別児童館がオープンしました。

市内の児童館では初となる『放課後児童クラブ』と『子育て支援センター』を併設した施設であるとともに、放課後、学校からの『直接来館』を6月から実施する予定です。

※『子育て支援センター』の利用は4月2日(月)からです。

▶問い合わせ 子育てグループ (☎05634)



鷺別児童館

安全な遊びの場所を提供し、子どもの健やかな育成などを図ります。

対象 18歳未満の子ども

利用時間

- ・3月～10月…9時～17時
- ・11月～2月…9時～16時

休館日 日曜日、祝日、年末年始など

問い合わせ ☎0003

鷺別児童クラブ

仕事などで保護者が家庭にいない時間の子どもたちの居場所を提供します。

対象 鷺別小学校の児童

※利用するための要件があります。詳しくは問い合わせください。

利用時間

- ・平日…放課後～18時30分
- ・土曜日…8時～18時
- ・長期休業日…8時～18時30分

休館日 日曜日、祝日、年末年始など

問い合わせ ☎0003

鷺別子育て支援センター

4/2月
から

子育て中の親子の交流や育児相談など、健やかな子育てを応援します。

対象 小学校入学前の子どもと保護者

一般開放 10時～12時

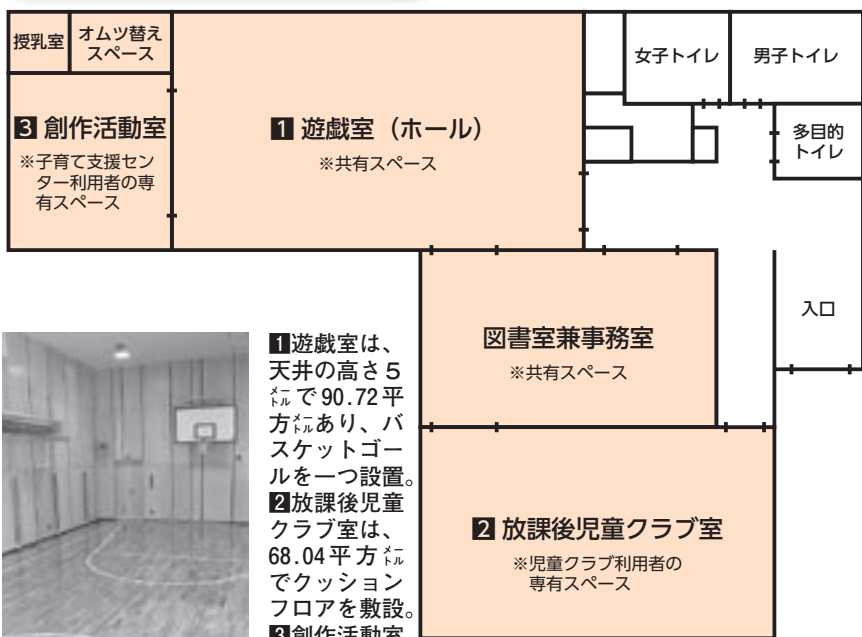
育児相談 9時～17時

休館日 土・日曜日、祝日など

問い合わせ ☎01235

施設案内図

※遊戯室と図書室は児童館を利用する全ての子どもが使用できます。



1 遊戯室は、天井の高さ5メートルで90.72平方メートルあり、バスケットゴールを一つ設置。
2 放課後児童クラブ室は、68.04平方メートルでクッションフロアを敷設。
3 創作活動室は、35.64平方メートルで床暖房を敷設。



す。今後は、子育てサロンや鷺別小学校内で実施する放課後子ども教室(ひなわしメイト)などが行う行事とも連携を行っていきます。

新 たな鷺別児童館は木造平屋建てで、施設内には、『遊戯室』や『放課後児童クラブ室』、『創作活動室』、『図書室』の4つの部屋を設け、つまづいて転ばないよう段差を無くし、子どもたちが明るく室内で過ごせるよう採光に配慮した、優しい温もりを与える構造となっています。

さらに、3つの機能を併設したことにより、連携した子育て支援の取り組みが可能となります。

知って備える 防災メモ

第62回



季節はずれの大雪に備えて

3月になると、少しずつ日の長さも感じるようになり、降り積もった雪が徐々に減り始め、春の訪れを感じることも多くなりますが、北海道の3月から4月にかけては、高気圧と低気圧が交互に通過し、天気が変わりやすい時期でもあります。

この時期の胆振地域においては、発達した低気圧が北海道の太平洋側に位置した場合、大雪や吹雪が発生する可能性が高く、特に注意が必要です。

日頃から、気象情報をこまめに確認し、大雪や暴風雪に関する警報などが予想される場合は外出を控えましょう。

○屋内で安全に過ごすために

- ・ F F 式暖房機などを使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。

- ・ 停電に備えて、懐中電灯や携帯ラジオ



- ・ オ、防寒具、ポータブルストーブなどの準備をしておきましょう。

○やむを得ず、車で外出するときは

- ・ 車に防寒具や長靴、手袋、スコップ、牽引ロープなどを用意しましょう。
- ・ 携帯電話や飲料水、非常食などを持ち、燃料を十分に補給しておきましょう。

○運転中に暴風雪に遭遇したら

- ・ 見通しが悪いなど、危険を感じた場合は、無理をせず避難できる場所まで天候の回復を待ちましょう。

- ・ 車が立ち往生した場合、ハザードランプを点灯させるなど、停車していることを知らせるとともに、消防や警察などに救助を依頼しましょう。

- ・ 車で救助を待つ場合は、低体温症に注意しながら、基本的にはエンジンを切りましょう。寒さなどで、やむを得ずエンジンをかけるときは、換気に注意し、こまめに排気管のまわりを除雪することが重要です。

▼問い合わせ

総務グループ

(☎⁸⁵1130)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group



ダンス わしこうD愛好会

『わしこうD愛好会』は、平成24年に発足したサークルです。現在、会員は70代前後の男女20人。毎週木曜日の14時から16時まで、鶯別公民館で活動しています。

社交ダンスを多くの人に気軽に楽しんでもらおうと、同サークルを立ち上げ、チラシを配るなどして仲間を募ったという代表の斉藤巧さんは、「普段の練習は、準備体操から始まり、ワルツやタンゴ、ルンバなど、7種類の踊りを反復して覚えていきます。ペアを交代しながら、全員と楽しく踊れるようにしていきます」とサークルの活動について話してくれました。

また、同サークルは毎年、文



▲音楽に合わせてステップを踏む会員

社交ダンスを通して仲間との交流を楽しみませんか

女性会員の加茂谷イホさんは、「社交ダンスはいい運動で健康にもつながるので、楽しく続けたいです。また、男性と女性が手をつなぎ、相手を思いやることのできる素敵な踊りです」と社交ダンスの魅力を笑顔で語ってくれました。

見学や体験、入会を希望する方は、斉藤さん(☎090-1669513470)まで。

し尿収集日のお知らせ

期間：4月～9月

町名	丁目	収 集 月 日					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
登別本町	1丁目	11・12	25・26		12・13	30・31	
	2丁目	13・14・16・17	28・29・30・31		14・17・18 19・20		1・3・4 5・6・7
	3丁目	18		1	21・23		8・10
登別東町	1～3丁目	19・20・21・23		2・4・5 6・7	24・25・26・27		11・12・13・14
	4丁目	26・27・28	1・2	18・19・20 21・22・23		1・2・3 4・6	20・21・22 25・26
	5丁目		7・8・9	25・26		7・8・9	27・28・29
富浦町	全 域		10・11・12 14・15	27・28・29・30	2	14・15・16 17・18・20	
千歳町	4～6丁目	2・3	16・17		3・4	21・22	
幌別町	全 域	6・7・9	22・23		7・9・10	25・27・28	
中央町	全 域	24・25		14・15・16	28・30・31		15・18・19
柏木町	全 域	10	24		11	29	
片倉町	全 域	4・5	18・19・21		5・6	23・24	
大和町	全 域	10・11	23・24		11・12	25・27・28	
若山町	全 域	12	25・26		13・14	29	
富岸町	1～3丁目	20・21		5・6・7	24・25		6・7・8
新生町	1～3丁目		7・8	26・27		6・7	21・22・25
	4～6丁目		9・10	28		8・9	26・27
栄 町	全 域		11・12	29・30		14・15	28・29
鷺別町	1～3丁目	2・3・4	14・15・16・17		2・3・4	16・17・18・20	
	4～6丁目	5・6・7・9	18・19・21・22		5・6・7 9・10	21・22・23・24	
若草町	1～4丁目	13・14・16	28・29		17・18	30・31	
	5・6丁目	17・18	30・31	1	19・20		1・3・4
美園町	1～4丁目	23・24・25・26		14・15・16 18・19	26・27・28 30・31		10・11・12・13
	5・6丁目	27・28	1・2	20・21・22 23・25		1・2・3・4	14・15・18 19・20
上鷺別町	全 域	19		2・4	21・23		5

◎臨時収集地域

カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、登別港町、札内町、来馬町、鉾山町、川上町、新栄町、幸町、千歳町（1～3丁目）、千歳町の一部、常盤町、富士町、新川町、桜木町、緑町、青葉町、富岸町の一部

※収集を希望する方は、5日程度の余裕をみて申し込みください。

※6月9日(土)から13日(水)までは、し尿投入施設の点検や整備のため、収集は行いません。

◎収集のときは、次のことに留意してください

- ・収集に立ち会って、収集量を確認してください
- ・クリーンチケットで支払う方は、事前にチケットをご用意ください

- ・収集日は天候などにより前後することがあります
- ・臨時収集や緊急で収集を希望される方は、お早めに申し込みください
- ・転居・転出される方は、必ず最終くみ取りを行ってください

◎臨時収集・最終くみ取りの申し込み、収集に関する問い合わせ

株式会社 東洋興業 (☎☎2935)

※土・日曜日、祝日、8月11日(土)～13日(月)を除く9時～16時。

◎料金などに関する問い合わせ

環境対策グループ

(クリンクルセンター内・☎☎2958)

市内の小学生の皆さんが、夏休みと冬休みに取り組んだ

『子ども環境家計簿』の結果をお知らせします

▶問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内・☎052958）

地球環境にやさしく 家計にもやさしい



▼『子ども環境家計簿』の取り組み結果

実施時期	全児童数	取り組み児童数	取り組み率	二酸化炭素削減量
平成20年 冬	2,595人	710人	27.3%	6,133kg
平成21年 夏	2,535人	757人	29.8%	8,463kg
平成21年 冬	2,539人	827人	32.5%	6,922kg
平成22年 夏	2,555人	885人	34.6%	9,508kg
平成22年 冬	2,562人	1,039人	40.5%	8,898kg
平成23年 夏	2,524人	1,382人	54.7%	15,798kg
平成23年 冬	2,521人	1,486人	58.9%	13,679kg
平成24年 夏	2,475人	1,421人	57.4%	16,807kg
平成24年 冬	2,475人	1,407人	56.8%	10,943kg
平成25年 夏	2,446人	1,516人	61.9%	17,931kg
平成25年 冬	2,453人	1,584人	64.5%	14,569kg
平成26年 夏	2,446人	1,598人	65.3%	19,527kg
平成26年 冬	2,446人	1,657人	67.7%	17,708kg
平成27年 夏	2,339人	1,812人	77.4%	22,676kg
平成27年 冬	2,389人	1,853人	77.5%	20,030kg
平成28年 夏	2,239人	1,737人	77.5%	22,262kg
平成28年 冬	2,232人	1,762人	78.9%	20,291kg
平成29年 夏	2,186人	1,777人	81.2%	23,845kg
平成29年 冬	2,184人	1,821人	83.3%	20,770kg

二酸化炭素の排出を削減するため、市内の全小学校の児童を対象に、家庭でのエネルギー消費の節減を行ってもらう『子ども環境家計簿』の取り組みを、夏休みと冬休みの期間、実施しています。

これまで、平成20年度の冬休みから平成29年度の冬休みまでの計19回の取り組みで、約297トンの二酸化炭素を減らすことができました。

これからも引き続き、この取り組みを行っていきますので、児童や家族の皆さんのご協力をお願いします。

子ども環境家計簿の取り組み率は、毎回少しずつ増えてきており、10年間で合計296,760kgの二酸化炭素を削減することができました。



みんなで挑戦した 省エネ活動（一部紹介）



▼一日で減らせる二酸化炭素の量（目安）



北海道選抜メンバーで初の全国の舞台を経験

「全国大会に出場する選手の中には、判断力に優れ、うまいと思える投手がたくさんいて、速い球を投げる投手もいました。試合ではちゃんと球に合わせて、ヒットを打つことができてうれしかったです」と大会を振り返る木村さん。

中学校で野球部の顧問をしていた父の影響を受け、小学校入学と同時に、少年野球チーム『幌別ベアーズ』に加入した木村さんは、4年生からレギュラーを獲得。長打力や勝負強さを発揮し、登別市少年軟式野球連盟の打撃賞を受賞するなど、『不動の4番打者』としてチームを牽引してきました。

6年生になった今、チームの監



▲打席に立つときは常にフルスイングを意識している木村さん

督や家族からの勧めもあり、北海道選抜のメンバーとして全国大会に出場するための試験を受け、選抜メンバーに選ばれた木村さん。「全国の高いレベルを経験することができて良かったです。試合に出場し、悔いが残らないくらい全力でプレーすることができました」と笑顔で話してくれました。

新たなステージへ

全国のレベルを肌で感じ、毎日のように体幹トレーニングやこれまで共に汗を流したチームメイトと練習を続けるなど、野球と真剣に向き合う木村さんは、「これまで先輩たちに指導してもらったように、チームへの恩返しをしたい」と気持ちを新たにします。中学・高校と野球を続け、将来はプロ野球選手になるという夢をかなえるため、木村さんは、中学生から各チームのエース級のライバルたちと共に、同じ硬式野球チームへ入団し、力を競い合っていくことを決断しました。

今後は「新しいチームでレギュラーを勝ち取り、打席ではホームランが打てるような選手になりたいです」と目標に向かって、ひたむきに練習に励みます。



KIRARI

きむら かんた
木村 幹大さん(千歳町)

平成29年11月、岩見沢市で行われた『北海道チャンピオンシップ選抜三大会合同セクション』において、道内各地から集まった約60人の中から16人の北海道選抜メンバーに選ばれ、同年12月23日・24日に、佐賀県唐津市で開催された『第15回今泉杯西日本友好学童軟式野球大会』に一塁手として出場。北海道選抜チームは、全国ベスト4に輝きました。

今号では、全国大会の感想や今後の野球への思いについて、木村さんに話を伺いました。

常に全力プレーが、自分の持ち味



平成17年、登別市生まれ。12歳。

小学1年生から野球を始め、少年野球チーム『幌別ベアーズ』に所属。父もコーチを務めるなど、二人三脚で野球に取り組む。身長170^{センチ}の恵まれた体格と持ち前の全力プレーを武器に、北海道選抜メンバーに選ばれる。左投左打。

1/27

市内に繰り出した 鬼が各地で厄払い 2018年鬼まつり

1月27日(土)、市内の公共施設や商業施設などで『2018年鬼まつり』(鬼まつり実行委員会主催)が開催されました。

この催しは、節分にちなみ、鬼や福の神の衣装をまとった『元鬼ふりまき隊(豆まき隊)』が、登別地区・幌別地区・鷺別地区の保育所や介護施設、商店街などを練り歩き、無病息災・家内安全・商売繁盛を祈願するものです。

幌別地区では、13時からアーンニスで出陣式を実施。元鬼ふりまき隊による迫力ある演舞が行われたほか、『和太鼓青嵐』や『和太鼓ZINKA』の演奏、伝統芸能『南京玉すだれ』が披露され、会場を盛り上げました。

また、各地区の保育所にも、鬼たちが登場。太鼓の音とともに迫ってくる鬼たちに、保育所の子どもたちは泣き叫んで逃げ回りながらも、「福は〜内、福は〜内」の掛け声に合わせて一生懸命、豆まきしました。



▲市内各地で披露された鬼たちの演舞
(写真はイオン登別店)

▲幌別東保育所に現れた鬼を見て泣き出す子どもたち



▲のぼりべつ豚やのぼりべつ牛乳など、地元の食材を生かした給食の試食会

厳寒の夜の湯かけ合戦

第47回登別温泉湯まつり

2月3日(土)・4日(日)、登別温泉とカルルス温泉で『登別温泉湯まつり』(登別国際観光コンベンション協会・市主催)を開催しました。

2日間にわたり、登別の湯の守り神である『湯鬼神』が温泉街に繰り出して『湯鬼神かくぐら』を披露し、観光客や市民を楽しませました。4日(日)の夜には、源泉公園で『源泉湯かけ合戦』を実施。紅白に分かれた下帯姿の若者約70人が、湯をかけ合いながら勇壮な騎馬戦を繰り広げました。

紅組が勝つと登別温泉の湯の温度が上がり、白組が勝つと湯量が増えるといわれています。今年も、激戦の末、白組が勝利しました。

2/3・4

給食っておいしいね

第8回登別市学校給食展

1月24日(水)、市民会館で『第8回登別市学校給食展』(市教育委員会主催)を開催し、給食の試食会や栄養教諭による食育相談、感染症などを予防する手洗い教室、食品の展示などを実施しました。

試食会では、『のぼりべつ豚』を使用したポークカレーや『のぼりべつ牛乳』など、同日に市内の小・中学校で出された献立と同じものを用意。試食会に参加した清野知代子さんは、「子どもたちがどういふものを食べているのか知ることができて安心しました。味もおいしかったです」と笑顔で話してくれました。

1/24

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・フェイスブック
- ・二次元バーコード



▲年男が騎手となり鉢巻きを取り合った『源泉湯かけ合戦』の騎馬戦



この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
・市フェイスブック
・二次元バーコード



▲池に張った氷の下にいる小魚などを観察するため、穴を開ける参加者



貸し出されたかんじき

2月4日(日)、『登別景観・みどり遺産』の第1号に指定されたキウシト湿原で、『冬のキウシト湿原を探そう』(NPO法人キウシト湿原・登別主催)が行われました。かんじきをつけた参加者は、冬期間休園している同湿原を、『NPO法人キウシト湿原・登別』のメンバーと共に散策。沼や池の上など、普段立ち入ることができない湿原内を1時間程度歩きながら、エゾシカの足跡や雪を押しつけて芽吹く植物を見つけ、白銀の世界での生命の息吹を感じ取っていました。

雪に包まれた湿原で 春の息吹を探そう

2/4

2/3

ひな人形を お家に飾ろう

おひな様人形づくり教室

2月3日(土)、郷土資料館で『おひな様人形づくり教室』(市教育委員会主催)を開催しました。

平成4年から続けているこの教室では、郷土資料館のボランティアグループ『SLG』が講師となり、その年ごとに、着物の素材などを変えて、さまざまなひな人形を作っています。

今年も、柄のついた和紙を着物に見立て、折り紙や切り絵などを色紙に貼り付けるひな人形を作成。参加者は、着物の色の組み合わせなど、それぞれが作ったひな人形の違いを楽しみながら、手作りの作品を見せ合っていました。



▲接着剤で柄和紙と折り紙を貼り付ける参加者

まちの特産品が 登別ブランドに認定

平成29年度登別ブランド推奨認定証交付式

2月14日(水)、市役所で『平成29年度登別ブランド推奨認定証交付式』(登別ブランド推進協議会主催)が開催されました。

同協議会は、高品質な地元産の加工食品などのうち、特に優れた商品を『登別ブランド推奨品』として認定しており、毎年、市内の事業者から、こだわりをもった自慢の商品を募集しています。

今回新たに、丸勝水産株式会社の『鬼に金棒』(花咲がにのスープ)、『登別地獄味噌(ほっけ)』と北海道熊笹本舗有限会社の『北海道熊笹そば』の3商品が登別ブランド推奨品として認定されたほか、認定期間の3年を経過する『のむフロマージュ』、『元祖たらこキムチ登別たらこ地獄漬』、『のぼりべつエゾシカ大和煮』、『のぼりべつエゾシカ味噌煮』の4商品についても、引き続き認定されました。

同協議会や市は、認定事業者に対し、販路開拓などへの支援を行うほか、登別ブランド推奨品のPRを通じた登別の魅力発信を行っていきます。



▲オロフレ山溪の湧き水でかきの旨味を引き出す『鬼に金棒』(花咲がにのスープ)



▲登別の火山灰を利用した独自の製法を用いている『登別地獄味噌(ほっけ)』



▲北海道産の熊笹を使用し、笹のパッケージが印象的な『北海道熊笹そば』

2/14

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



くらしと住まい



東日本大震災の犠牲者への黙とうについて

東日本大震災の発生から7年が経過しようとしています。

小・中学生の就学を援助します

市は、小・中学生の子どもをもつ保護者の家計の負担を軽減するため、就学援助を行います。

※世帯の収入状況などで援助の認否を審査するため、認定されない場合もあります。

▶主な援助内容（平成30年度の年額）

費目	小学校		中学校	
	1年生	2～6年生	1年生	2・3年生
新入学児童生徒学用品購入費	40,600円		47,400円	
学用品費など	11,420円	13,650円	22,320円	24,550円
学校給食費	49,920円		59,520円	57,040円
通学費	実費額（基準距離以上）			

※この他、修学旅行費や校外活動費、PTA会費、生徒会費（中学生のみ）、クラブ活動費（中学生のみ）も援助しています。

▶問い合わせ 在学中・入学予定の小・中学校、または学校教育グループ（☎⑧1162）

市は、震災により犠牲となつた方に対し、哀悼の意を表するとともに、ご冥福をお祈りするため、3月11日(日)14時46分から1分間のサイレン吹鳴を行います。

サイレンと同時に1分間の黙とうをお願いします。

問い合わせ 総務G

☎⑧1130

犠牲者追悼・早期復興祈願 ペットボトルキャンドル点灯

東日本大震災やその他の自然災害で犠牲となつた方への追悼やまちの早期復興を祈願して、200個を超えるペットボトルキャンドルを点灯します。

日時 3月11日(日)18時ごろ

場所 若草中央公園

問い合わせ NPO法人ライフサポート
☎090-2870-8871

ペットボトルの分別にご協力を

ペットボトルのふたとラベルは『燃やせるごみ』へ、ペットボトル本体は中を水ですすいで『資源ごみ』へ分別するようにご協力をお願いします。

問い合わせ 環境対策G（クリンクルセンター内・☎⑧2958）

平成30年度の ごみの収集カレンダー

平成30年4月1日から平成31年3月31日までのごみ収集は、

4月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
青葉町、緑町、鉾山町、川上町、カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町	4月2日(月)～4月7日(土)	3月19日(月)～3月30日(金)
美園町4～6丁目	4月9日(月)～4月14日(土)	3月26日(月)～4月6日(金)
富浦町1～5丁目、幸町、登別本町、登別港町	4月16日(月)～4月21日(土)	4月2日(月)～4月13日(金)
片倉町、新栄町、札内町、来馬町、富浦町（1～5丁目を除く）	4月23日(月)～4月28日(土)	4月9日(月)～4月20日(金)
美園町1～3丁目	4月30日(月)～5月5日(土)	4月16日(月)～4月27日(金)

※昨年の申込期間とお間違えないようご注意ください。
※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券（1枚160円）』を貼って出してください（1回につき5品まで）。

収集の申し込み（有登和清掃 ☎⑧0200）

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。

その他の問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内・☎⑧2958）

防災行政無線のサイレンを吹鳴します

今号の広報のほりべつに折り込みしている『家庭ごみ収集カレンダー』のとおり実施します。同カレンダーと分別の仕方をまとめた『ごみ分別辞典』は、市役所市民サービスグループと各支所でも配布しています。

問い合わせ 環境対策G（クリンクルセンター内・☎⑧2958）

Jアラート（全国瞬時警報シ

ステム）を用いた情報伝達訓練のため、サイレンを吹鳴します。実際の災害とお間違いないようご注意ください。

日時

- ・3月14日(水)11時ごろ
- ・3月28日(水)14時ごろ

場所

市内全域
※気象などの影響により、中止する場合があります。

※4月から、毎月第4水曜日に情報伝達訓練で、サイレンの吹鳴を行う予定です。

問い合わせ 総務G

☎⑧1130

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

写真で語る昔の話

▶問い合わせ 市史編さんG (☎506039)

第8回 幌別駅が橋上駅に改築

—昭和53年3月30日—



▲橋上駅になる前の幌別駅 (写真は西口)

幌別駅が現在の姿になったのが、今から40年前の昭和53年3月30日。明治25年に開業した幌別駅は、現在の場所

への移転や西口の開設など、街並みの変化に応じて、その姿を変えてきました。昭和52年ごろの駅舎は老朽化が進んでおり、ホームに上屋が無く、雨や吹雪などのときに吹きさらしとなるため、多くの市民から改築の要望が出されていました。この要望がかなって改築された駅舎は、これまでの地上駅から、ホームの上階に駅舎機能がある橋上駅になりました。また、幌別町と中央町の間を結ぶ自由通路も建設されたことにより、市民の利便性が大幅に向上しました。

監査結果と措置状況を公表しています

平成29年度定期監査及び財政援助団体等監査の結果、並びに指摘事項の措置状況報告は、市役所1階市民ロビーと市公式ウェブサイトで閲覧できます。
監査執行者 登別市監査委員・石山正志、木村俊子
執行期間 平成29年10月10日〜



平成30年1月29日

監査の範囲 平成29年4月から9月までに執行された市の財務等と平成28年度に執行された財政援助団体等
問い合わせ 監査委員事務局 (☎859230)

自動車税の住所変更を忘れずに

自動車税は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

住所が変わったときは、運輸支局で手続きしてください。住所変更が間に合わない場合は、札幌道税事務所自動車税部に送付先をご連絡いただくか、

北海道のウェブサイトで送付先を登録することができ、※軽自動車税については、課税されている市区町村が窓口となりますので、お間違いのないようご注意ください。



問い合わせ 札幌道税事務所

自動車税

(☎011-746-1197)

忘れずに納めましょう

国民健康保険税(普通徴収第10期)の納期限は4月2日(月)です。

問い合わせ 国民健康保険G (☎851771)

ご存じですか

交通遺児等育成基金

自動車事故で保護者を亡くした16歳未満の交通遺児が、自動車事故の損害賠償金などの中から拠出金を払い込んで交通遺児育成基金に加入すると、拠出金に国や民間からの援助金などを加えて運用し、交通遺児が満19歳に達するまで、一定額の育成給付金が支給されます。

問い合わせ 交通遺児等育成基金 (☎0120-16-3611)

ご存じですか

自動車事故の被害者援護

自動車事故対策機構は、自動車事故被害者への援護業務など

を行っています。

◎介護料支給

対象 自動車(バイク含む)事故による脳や脊髄などの損傷により、介護を要する方
支給額 2万9千200円〜13万6千800円(月額)

◎交通遺児等育成資金貸付

対象 自動車(バイク含む)事故により、亡くなったまたは脳や脊髄などに損傷を受けた方の子どもなど

貸付金額(無利子) 15万5千円(一時金)、1万円または2万円(月額)、4万4千円(小・中学校の入学支度金)

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 同機構札幌主管支所 (☎011-218-8155)

市民プールバスパックの販売を終了します

市民プール行きの往復バス料金と市民プール入館料を合わせた市民プールバスパックは、3月31日(土)で販売を終了します。市民プールバスパックの有効期限は9月30日(日)まで、払い戻しはできません。

問い合わせ 社会教育G (☎881129)

**平成30年度固定資産税の
『土地・家屋価格等縦覧
帳簿』が縦覧できます**

固定資産税の対象となる土地や家屋の評価額について、他の土地や家屋と比較して適正であるかを確認することができ『土地・家屋価格等縦覧帳簿』が縦覧できます。

期間 4月2日(月)～5月31日(木)
※土・日曜日、祝日を除く。

場所 税務グループ

対象 固定資産税の納税者
※本人や法人の代表者以外の方が縦覧するときは、委任状が必要です。

※縦覧には、本人確認書類(運転免許証など)が必要です。
※縦覧期間中は、自己資産の固定資産課税台帳も無料で閲覧できます。

問い合わせ 税務G

(☎85)1155)

**第6回西いぶり圏域・
再生可能エネルギー講演会**

日時 3月22日(木)14時～15時30分

場所 登別国際観光コンベンション

ヨソ協会(登別温泉町60) 内容 地熱資源を活用したまちづくりについて

講師 室蘭工業大学地熱利用システム研究室代表・河内邦夫さん

定員 30人(申し込み順)

申し込み 3月16日(金)までに商工労政グループに電話またはファクス、Eメール(☎85)2171、FAX(83)5302、Eメール:shoko@city.noboribetsu.lg.jp)

**クリアランス廃材の
再利用に関する事業報告会**

廃止した原子力発電所から発生する金属廃棄物の再利用の技術開発に関する報告会です。

日時・内容 3月22日(木)

- ・17時～資料展示、測定体験
- ・18時～19時：一般講演
- ・19時～20時：事業報告会

場所 胆振地方男女平等参画センター『ミンクール』(室蘭市東町4丁目29-1)

定員 100人

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ (株)日本製鋼所室蘭

製作所(☎22)0143)

**こんなときには、
国民年金の
手続きが必要です**

日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の全ての方は、国民年金に加入する義務があります。
国民年金の種別は、本人や配偶者の就職・転職・結婚などで変わることがあり、その場合は手続きが必要です。
手続きをしないと、基礎年金(老齢・障害・遺族)が受け取れなくなることもあるため、必ず手続きをしましょう。
▶**問い合わせ** 年金・長寿医療グループ(☎85)2137)

**加入
種別**

- ・第1号被保険者…自営業者や学生など
- ・第2号被保険者…厚生年金に加入している会社員や公務員
- ・第3号被保険者…第2号被保険者に扶養されている配偶者(収入が一定額を超えない方)

こんなとき	被保険者の種別	手続き先
学生やフリーターなど、厚生年金に加入していない方が20歳になったとき	未加入⇒第1号	年金・長寿医療グループ、各支所
第2号被保険者に扶養されている配偶者が20歳になったとき	未加入⇒第3号	配偶者の勤務先
配偶者が就職して第2号被保険者になり、その第2号被保険者に扶養されるようになったとき	第1号⇒第3号	配偶者の勤務先
第2号被保険者が60歳になる前に、会社などを退職したとき	第2号⇒第1号	年金・長寿医療グループ、各支所
第2号被保険者である方が会社などを退職し、第2号被保険者である配偶者に扶養されるようになったとき	第2号⇒第3号	配偶者の勤務先
第2号被保険者(配偶者)に扶養されていた方で、その配偶者が退職したとき	第3号⇒第1号	年金・長寿医療グループ、各支所
年金受給資格がある第2号被保険者(配偶者)が65歳になり、その配偶者に扶養されていた方が60歳未満のとき		
パート収入が130万を超えたときなど、配偶者の扶養から外れるようになったとき		

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

登別市嘱託員 募集

任用期間	4月1日(日)～平成31年3月31日(日)
職務内容	教育委員会ウェブサイトの運用管理、児童生徒・教職員用パソコンの保守に関するサポート
勤務場所	教育委員会教育部学校教育グループ
給料月額	133,600円
勤務時間 (祝日を除く)	月～木曜日…9時～15時45分 金曜日…9時～14時45分

- ▶ **募集人数・選考方法** 1人・面接試験
- ▶ **応募要件** ウェブサイトの更新とパソコントラブルの初期対応が可能な昭和29年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた方
- ▶ **申し込み** 3月16日(金)までに人事・行政管理グループまたは各支所に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、本人が人事・行政管理グループ(市役所3階)に持参
- ▶ **問い合わせ** 人事・行政管理グループ(☎01132)

登別市臨時職員 募集 ～障がいのある方へ～

任用期間	5月1日(火)～9月30日(日)(勤務成績が良好な場合、最大6カ月の延長があります)
職務内容	事務補助
勤務場所	市役所または市の公共施設
賃金	時給830円
勤務時間 (祝日を除く)	月～金曜日の9時～14時45分

- ▶ **募集人数・選考方法** 1人程度・面接と書類選考
- ▶ **応募要件** 市内に居住する障害者手帳をお持ちの昭和34年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方で、就労に関する支援事業や職業訓練などを受け、パソコン操作(ワード・エクセル)が可能な方など
- ▶ **申し込み** 3月16日(金)までに障がい福祉グループに電話で申し込み、市販の履歴書に必要事項を記入の上、本人が障がい福祉グループ(市役所1階7番窓口)に持参
- ▶ **問い合わせ** 障がい福祉グループ(☎0113732)

就職セミナー

日時 3月15日(木)13時30分～16時30分

場所 職業訓練センター(青葉町42-13)

内容 面接の事例と要点について

定員 20人(申し込み順)

申し込み 3月12日(月)までに登別職業訓練協会

(☎01450)

募集

北海道警察官 募集

対象 高等学校を卒業した18歳以上33歳未満の方

試験日 5月20日(日)

※受験申込書は室蘭警察署(室蘭市東町4丁目27-10)にあります。

予備自衛官補などの募集

◎予備自衛官補

対象

・一般：18歳以上34歳未満の方
・技能：国家免許資格などを有する18歳以上の方

問い合わせ 室蘭警察署

(☎0110)

※3月10日(土)・4月14日(土)に室蘭警察署で職業体験を行います。

予備自衛官補などの募集

◎幹部候補生

対象

・大卒程度試験(一般)：平成31年4月1日現在、大学を卒業(平成31年3月卒業見込みを含む)した22歳以上26歳未満の方
・院卒者試験(一般)：平成31年4月1日現在、修士課程修了者などで、20歳以上28歳未

試験日 4月14日(土)から18日(水)までのいずれか一日

申込期限 4月6日(金)まで

◎幹部候補生

・大卒程度試験(一般)：平成31年4月1日現在、大学を卒業(平成31年3月卒業見込みを含む)した22歳以上26歳未満の方

・院卒者試験(一般)：平成31年4月1日現在、修士課程修了者などで、20歳以上28歳未

満の方
※大卒程度試験と院卒者試験は併願が可能です。

試験日

・一次試験：5月12日(土)・13日(日)

・二次試験：6月12日(火)から15日(金)までのいずれか一日

申込期限 5月1日(火)まで

問い合わせ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所

(☎019533)

海上保安官(学生) 募集

～平成30年10月期採用～

対象 平成30年4月1日現在、

高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して6年を経過していない方もしくは、平成30年9月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの方など

試験日 5月13日(日)

申し込み 3月30日(金)から4月

6日(金)までに海上保安庁のウェブサイトで申請

※受験案内は、3月5日(月)から

海上保安庁のウェブサイトで開催されます。

問い合わせ 室蘭海上保安部管

理課(☎0118)

北海道営住宅入居者募集

▶募集住宅（10戸）

団地名	棟番号	広さ・階数	面積	築年	住宅分類
であえーるはまなす団地	A-28	3LDK・2階	71.7平方 [㍍]	平成21年	一般世帯向け（单身不可）
登別西団地	A-52	3LDK・5階	69.5平方 [㍍]	昭和59年	一般世帯向け（单身不可）
	A-33	3LDK・3階	69.2平方 [㍍]	昭和59年	一般世帯向け（单身不可）
	A-13	3LDK・1階	69.2平方 [㍍]	昭和59年	高齢者等世帯向け（单身不可）
	A-103	3LDK・1階	69.2平方 [㍍]	昭和63年	高齢者等世帯向け（单身不可）
新川団地	3-324	3LDK・2階	73.6平方 [㍍]	平成12年	東日本大震災避難世帯向け（单身不可）
	2-221	3LDK・2階	73.6平方 [㍍]	平成11年	一般世帯向け（单身不可）
桜木団地	1-122	3LDK・2階	74.5平方 [㍍]	平成8年	一般世帯向け（单身不可）
	5-524	3LDK・2階	78.1平方 [㍍]	平成9年	一般世帯向け（单身不可）
登別東町団地	B-103	3LDK・1階	77.6平方 [㍍]	平成7年	一般世帯向け（单身不可）

◎一般世帯住宅向け（次の全ての要件に該当する方）

- ・世帯全体の収入が公営住宅法に定める基準内でそれを証明できる方
- ・入居者や同居者が、『暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律』第2条第6号に規定する暴力団員でない方

◎高齢者等世帯向け（次のいずれかの要件に該当する方）

- ・申込者が60歳以上の方で、同居者のいずれかが60歳以上または18歳未満の世帯
- ・申込者または同居者が60歳以上の方で、同居者が申込者の配偶者のみである世帯
- ・申込者または同居者が60歳以上の方で、同居者が申込者の配偶者と18歳未満の世帯
- ・入居者または同居者に障害者基本法第2条に該当する障がいのある方

※募集案内書の設置場所やその他の要件などについては、問い合わせください。

▶受け付け期間・場所

- ◎3月5日(月)・6日(火)9時30分～16時30分・登別市民会館
- ◎3月7日(水)～9日(金)9時30分～16時30分・北海道営住宅胆振管理センター

▶抽選会日時・場所 3月14日(水)10時・室蘭市中小企業センター

※抽選会は公開抽選で行います。

▶問い合わせ 北海道営住宅胆振管理センター公募係（☎011-224-0177）

「申し込み
問い合わせ」

中の「G」は「グループ」の略です

平成30年度入校生募集

障がいのある方へ
北海道障害者職業能力開発校は、就労に必要な知識や技能の習得を希望する入校生を募集します。

試験日 3月22日(木)・4月12日(木)
試験場所 北海道障害者職業能力開発校（砂川市焼山60）
試験方法 学力試験、面接
※応募書類は、ハローワーク室蘭にあります。

問い合わせ 同校（☎011-252-774、FAX011-252-9177）

平成31年歌会始の詠進歌募集

平成31年歌会始のお題は「光」と定められました。
詠進要領については、宮内庁のウェブサイトに掲載しているほか、総務グループでも確認できます。



申し込み 9月30日(日)までに自作の短歌（1人1首）を毛筆

で自書し、封筒に「詠進歌」と記入の上、宮内庁（〒100-8111）に送付
問い合わせ 総務G（☎011-301-1130）

運営協議会委員募集

北海道後期高齢者医療広域連合
対象 満20歳以上の方（議員や公務員などを除く）
任期 平成30年7月から2年間
※運営協議会の開催は、年3回を予定しています。
定員 5人（小論文などにより選考）
報酬など 一日につき5千円と旅費

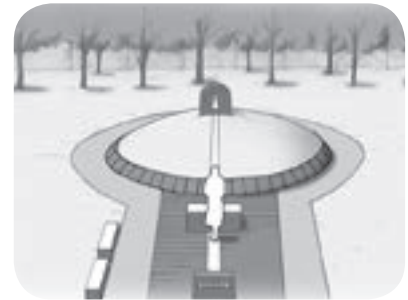
申し込み 4月27日(金)までに、年金・長寿医療グループに備え付けまたは北海道後期高齢者医療広域連合のウェブサイトに掲載している応募要領に基づき、必要書類を同広域連合（〒060-10062 札幌市中央区南2条西14丁目国保会館6階）に送付



問い合わせ 同広域連合（☎011-290-15601）

パブリックコメント（意見公募）のお知らせ

- ▶ **案件名** 登別市墓地使用条例の一部改正（案）
- ▶ **概要** 平成30年11月に供用開始を予定している登別市共同墓の所在地や名称、共同墓へ埋蔵する使用要件などを定めるため、登別市墓地使用条例の一部改正を行います。
- ▶ **募集期間** 3月1日(木)～31日(土)
- ▶ **閲覧場所** 市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、市民サービスグループに備え付けるほか、市公式ウェブサイトにも掲載しています。
- ▶ **意見の提出方法** 閲覧場所に備え付けの専用用紙または任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、④電話番号、⑤意見を記入し、閲覧場所に備え付けの意見箱に投函するか、郵送またはファクス、Eメールで市民サービスグループ（〒059-8701中央町6丁目11、FAX ☎ 7 6 7 4、Eメール：shiminka@city.noboribetsu.lg.jp）に提出してください。
- ※電話や来庁による口頭でのご意見はお受けできません。
- ▶ **意見に対する回答** 寄せられた意見に対する市の考え方は、市公式ウェブサイトに掲載するほか、閲覧場所に閲覧ファイルを備え付けます。
- ▶ **問い合わせ** 市民サービスグループ
(☎ ☎ 2 1 3 9)



▲市が設置を予定している共同墓のイメージ図

●意見の募集が終了した案件

- ◎ **第3次登別市子ども読書活動推進計画（案）**
- ◎ **登別市立図書館のめざすもの（案）**
- 募集期間 平成29年11月1日(水)～30日(木)
- 提出された意見数 0件
- 問い合わせ 市立図書館 (☎ ☎ 4 3 2 4)
- ◎ **登別市火災予防条例の一部改正（案）**
- 募集期間 平成29年12月1日(金)～平成30年1月9日(火)
- 提出された意見数 0件
- 問い合わせ 消防本部総務グループ (☎ ☎ 9 6 1 1)
- ◎ **登別市中小企業地域経済振興ビジョン（案）**
- 募集期間 平成30年1月9日(火)～2月7日(水)
- 提出された意見数 0件
- 問い合わせ 商工労政グループ (☎ ☎ 2 1 7 1)

募集

広報モニター 広報市民リポーター

- **広報モニター** 5人
広報紙に対する意見や感想を調査票で提出（4月号～平成31年3月号）
- **広報市民リポーター** 6人程度
テーマを決めて取材、記事を作成
- ※取材は広報担当職員が同行します。
- ▶ **申し込み** 住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入の上、3月15日(木)までに、郵送またはファクス、Eメールで企画調整グループ（〒059-8701中央町6丁目11、FAX ☎ 1 1 0 8、Eメール：pr@city.noboribetsu.lg.jp）
- ※報酬はありません。
- ▶ **問い合わせ** 企画調整グループ
(☎ ☎ 6 5 8 6)

市民活動センターの 指定管理者を募集します



民間事業者による弾力性や柔軟性のある施設運営を行うため、指定管理者を募集します。

- ▶ **対象施設** 市民活動センター（緑町1丁目1-4）
- ▶ **期間** 平成30年8月1日～平成35年3月31日（4年8カ月）
- ※平成30年4月1日(日)から7月31日(火)までは市が管理・運営を行います。
- ▶ **対象** 市内に主たる事業所を置く、法人やその他の団体・グループ
- ▶ **申し込み** 4月2日(月)までに、市民協働グループに備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載している申請書類に必要事項を記入の上、市民協働グループまで提出
- ※3月8日(木)10時、市民活動センターで募集説明会を開催しますので、希望の方は、3月7日(水)までに市民協働グループまで申し込みください。
- ▶ **問い合わせ** 市民協働グループ (☎ ☎ 1 0 7 9)

困った!ときには まず 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	4月21日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士:八木橋俊輔さん 定員:6人(申し込み順)	4月13日(金)までに 市民サービスG (☎⑤2139)
くらしの無料相談 <small>北海道行政書士会室蘭支部</small>	3月24日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員:10人(申し込み順)	3月23日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎⑥3360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力など	市民サービスG (☎⑤2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は火～ 金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内) または登別消費者協会 (労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎⑤3491) 登別消費者協会 (☎⑤8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局 (室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎②5111)
生活にお困りの方の相談窓口	月～金曜日 9時～17時30分	社会福祉グループ	仕事や生活などの困りごと	社会福祉G (☎⑤1911)
障がいのある方の就労相談窓口	3月15日(木) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	3月8日(木)までに 障がい福祉G (☎⑤3732)
夜間・土曜 納税相談窓口	3月22日(木)・23日(金) 17時30分～20時 3月24日(土) 9時～17時	税務グループ	市税や給食費、市営住宅料、保育料などの納付(入)	税務G (☎⑤1155)
キャリアサポート のぼりべつ (市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎⑤1450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室 (アーニス内)		
無料労働相談 (市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制)	連合登別事務所 (中央町6丁目20-5)	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラスメント)など	事前に連合登別 (☎⑤3337)
	3月23日(金)・4月12日(木) 10時～16時(予約制)	鉄南ふれあいセンター(幌別町)		希望日の1週間前までに連合登別 (☎⑤3337)

無料法律相談

借金に関する相談・無料 弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円～)分割可

むろらん法律事務所 札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室【要予約】相談料2回目以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)

法律相談いたします

初回相談無料!
お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000
HP:http://www.kurosaki-office.com

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

日時 3月10日(土)10時～12時
場所 中央子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもと

お父さんと遊ぼう

お問い合わせ 登別市社会福祉協議会(☎0860)

内容 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせ、工作など
※当日、直接会場にお越しください。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

日時 3月12日(月)・23日(金)10時～12時
場所 であえーるはまなす1階集会室

**驚別子育てサロン
「とくます」**



そのお父さん

内容 体操、手遊び、絵本の読み聞かせ

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替え

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎03715)

**あそびの広場0歳児
よちよちコース**

～ママ1年生の応援団～

日時 3月6日(火)14時～15時30分

場所 中央子育て支援センター
対象 生後9カ月から1歳2カ月までの第一子とその保護者

内容 運動あそび

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替えなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎03715)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

対象 小学校入学前の子どもと
公民館

- 日時・場所**
- ・3月5日(月)10時～15時、4月2日(月)10時～15時：若草つどいセンター
 - ・3月7日(水)10時～12時：であえーるはまなす団地集会所
 - ・3月14日(水)10時～12時：若草児童クラブ(若草小学校内)
 - ・3月28日(水)10時～12時：驚別公民館

移動子育て支援センター

内容 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせなど

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替えなど

※当日、直接会場にお越しください。

※若草つどいセンターは、昼食の持ち込みが可能です。

※であえーるはまなすに車でお越しの場合は、事前にご連絡ください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎03715)

3月～4月の歯科救急医療

日時	診療所名・住所・電話番号
3月4日(日) 9時～11時	本田歯科 (☎223322) 室蘭市港南町1丁目9-19
	三国ファミリー歯科 (☎861111) 登別市美園町4丁目2-12
3月11日(日) 9時～11時	高砂公園歯科 (☎432118) 室蘭市高砂町2丁目1-21
	はたけやま歯科クリニック (☎0142215533) 伊達市竹原町36-5
3月18日(日) 9時～11時	ちりべつファミリー歯科医院 (☎414141) 室蘭市知利別町3丁目5-7
3月21日(水) 9時～11時	J.FUKUDA DENTAL CLINIC (☎417755) 室蘭市中島町1丁目31-10
3月25日(日) 9時～11時	ちりべつファミリー歯科医院 (☎414141) 室蘭市知利別町3丁目5-7
4月1日(日) 9時～11時	白鳥台歯科 (☎595567) 室蘭市白鳥台5丁目3-43
	ヨシダ歯科 (☎861820) 登別市若草町2丁目14-3

問い合わせ 室蘭歯科医師会(☎433522)

春からのスタートダッシュ

春休み短期教室

お友達と差をつけろ!!

3/29(木)～31(土)

期間 3日間!

※詳細はお気軽にお問い合わせください。

日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800



子ども達の笑顔は未来の財産
愛おしみ、認め、育む。

私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

- 学校法人 北海道カトリック学園 登別カトリック聖心幼稚園 登別市中央町7丁目15 T85-2414
- 学校法人 登別立正学園 認定こども園 白菊幼稚園 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
- 学校法人 北斗文化学園 リリー文化幼稚園 登別市鷺別町2丁目17 T87-2211
- 学校法人 登別立正学園 コロポックルの森 認定こども園白雪幼稚園 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

子育てCafe

～富岸子育てひろば～

日時 3月16日(金)10時～12時
場所 鷲別公民館
対象 子育て中の方、子育て支援をしている指導者

内容 子育てサロンやファミリーサポートの方などを招き、地域の子育て事業を紹介

定員 15組(申し込み順)
※託児を希望する方は、申し込み時に申し出ください。
申し込み 3月15日(木)までにNPO法人登別自然活動支援組 織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

出張子育てひろば

～富岸子育てひろば～

日時 3月23日(金)10時～12時
集合場所 登別マリンパークニクス

対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 アシカのショーやペンギンのお散歩など、水族館を見学

定員 15組(申し込み順)
参加料 保護者は1千225円、子

どもは625円(3歳以下の子どもは無料)

持ち物 動きやすい服装・靴、防寒着、着替え、昼食など

申し込み 3月22日(木)までにNPO法人登別自然活動支援組 織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)



とんぼフレンズパークの日

～富岸子育てひろば～

日時 3月24日(土)10時30分～12時

集合場所 亀田記念公園(かめだわんパーク)

対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 ふきのとうをいち早く探すため、亀田記念公園の森を

乳幼児健康相談 健康診査

問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4～5カ月児健康診査 (平成29年11月生まれ)	4月5日(木) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成29年6月生まれ)	4月25日(水) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成28年9月1日～9月21日生まれ)	4月11日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳	
3歳児健康診査 (平成27年3月生まれ)	4月19日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	4月26日(木) 9時40分～10時30分	発育・発達・育児・栄養などの相談		

探検

定員 15組(申し込み順)

参加料 1人100円

持ち物 動きやすい服装・靴、防寒着、着替え、コップ、ス

プーン、水筒など

申し込み 3月23日(金)までにN

P O法人登別自然活動支援組 織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

楽しく やさしく わかりやすく 初めての方でも安心!

春期生 無料体験レッスン

【予約受付】月～土 AM10:00～PM9:30 **予約受付中!**

コース ■小学生基礎英会話・中1準備コース ■中学・高校英語コース
■高校・大学受験、大学センター試験対策 ■検定対策など

小学生英語教科化に合わせた新たな英語教育を目指しています。

EIL エイル英会話スクール

登別市中央町7丁目29-1
TEL(0143) **88-1516**

ここです
登別市役所
登別市立小学校
登別市立中学校
登別市立高等学校

おかげさまで創業 160 周年

第一滝本館
TAKIMOTOKAN
HOKKAIDO

☎ 0120-940-489

お楽しみ会

～富岸子育てひろば～

日時 3月20日(火)11時～12時

場所 亀田記念公園

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 見るだけでなく参加も可能なお芝居

持ち物 動きやすい服装・靴
※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ

NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ

ぶ(☎080-118901086)

5)

麻しん・風しん第2期
予防接種を受けましょう

無料接種期間は3月31日(土)までです。小学校入学前に忘れずにお受けましょう。

対象 平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの方

内容 MRワクチンを1回接種
持ち物 母子健康手帳

※接種の際は、事前に医療機関への申し込みが必要です。

お問い合わせ 健康推進G(しんた21内・☎0100)

短期人間ドックを受診しませんか

(平成30年度分)

実施機関	①室蘭・登別総合健診センター	②日鋼記念病院	③JCHO登別病院	④三愛病院
料金	2,500円	3,000円		
対象	国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している20歳以上の方で、保険税(料)を滞納していない方 ※国民健康保険は、平成30年4月1日以前から継続して加入している方。			
検査項目	<ul style="list-style-type: none"> ○必須項目 身体測定、血圧、尿、血液、心電図、眼底、視力、聴力、腹部超音波、胸部X線、便潜血 ○選択項目(無料) ・胃バリウム(①～④)または胃カメラ(②～④のみ) ・前立腺がん検診(治療中でない50歳以上の男性) ・子宮頸がん検診(20歳以上偶数月生まれの女性)(①～③のみ) ・乳がん検診(40歳以上で偶数月生まれの女性)(①～③のみ) 			
申込期間	3月7日(水)～平成31年2月28日(木) ※定員になり次第、締め切ります。			

※①は受診日時を指定できません。
※医療機関の都合で、受診までに日数がかかることがあります。
※特定健診や健康診査、脳ドック、千円ドックとの重複受診はできません。

申し込み

国民健康保険グループ(☎011771)
年金・長寿医療グループ(☎0112137)

市民講習会

～登別室蘭食介護研究会～



日時 3月10日(土)14時～16時30分

場所 したた21多目的ホール
内容 漢方に詳しい医師や感染

生活習慣病予防の
市民健康教室

日時 3月10日(土)14時30分～

症の専門医師による『食』や『薬』、『感染』の関係に関する講話
※当日、直接会場にお越しください。
お問い合わせ みながわ往診クリニック(☎0115962)

場所 室蘭・登別保健センター3階(室蘭市東町4丁目20-6)
内容 肺がん治療に関する講演
講師 日鋼記念病院呼吸器内科科長・中田寛章さん、製鉄記念室蘭病院呼吸器外科科長・長谷龍之助さん
※当日、直接会場にお越しください。
お問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎0114393)

株式会社SRテクノ 再資源化工場

第3期管理型最終処分場

産業廃棄物を資源に。
ここは、すべてが生まれ変わる場所。

R&D 株式会社 アール・アンド・イー

本社 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(通) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(通)
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第001150098348号(通) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第001180098348号(通)

胆振から日本を元気に!

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

- 離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護
- 犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収

北海道みらい法律事務所

相談は要予約 ☎0143-83-4131

弁護士 増川 拓(札幌弁護士会) 弁護士 阿部 洋介(札幌弁護士会)

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) P有

http://www.hokkaido-mirai.com/

わくわく おでかけナビゲーション!

3月号



わらべうたと絵本の読み語り

～おはなしくれよん～

日時 3月7日(水)10時30分
場所 市立図書館
対象 乳幼児(保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

絵本の読み聞かせと紙芝居

～えほんのへやのおはなし会～

日時 3月10日(土)14時
場所 市立図書館

市立図書館休館情報

毎月最終金曜日は、図書整理のため休館します(今月は3月30日(金))。
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)

問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

絵本の読み聞かせと紙芝居

～おはなしほけつこ～

日時 3月24日(土)13時30分
場所 市立図書館
対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

社交ダンスサークル

わかくさダンス愛好会

自由には踊って楽しむサークルが新たに活動を始めます。
日時 毎週火曜日14時～16時
(初回3月6日(火))

会場 若草つどいセンター
会費 1回男性200円、女性300円
(年会費1千円を支払う場合は、100円引き)

※直接、会場にお越しください。
▼問い合わせ 同会・斉藤さん
(☎090-6695-13470)

特別展『はじめまして!』

～平成29年度新資料～

期間 3月10日(土)～4月15日(日)
場所 郷土資料館
内容 平成29年度に加わった幌別村開村50年記念杯、計算機など、新しい資料の速報展

入館料 190円(中学生以下は60円)
問い合わせ 郷土資料館
(☎881339)

体を知って健康を考える講座

日時 3月17日(土)10時～11時30分
場所 ともかな
内容 運動機能の低下や筋肉量の減少と骨粗しょう症の関係について

講師 NPO法人リンパ健康学普及協会・川島雅司さん
定員 20人(申し込み順)
参加料 500円

申し込み 3月15日(木)までにともかな
(☎837133)

あけびアートフェスタ

北海道登別明日中等教育学校の文化部が公演や作品展示など、日頃の成果を発表します。
日時 3月18日(日)13時～16時45分

場所 市民会館大ホール
問い合わせ 同学校・酒井さん
(☎850351)

東北ガンバレチャリティバザー

日時 3月10日(土)11時～14時30分
場所 ともかな
内容 コンパニア・デ・マンドリーナによるマンドリンコンサート(13時～14時)、東北物産展、飲食物の販売など

コンサート入場料 500円
※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ ともかな
(☎837133)

朗読ボランティア体験

～登別朗読ボランティアの会～

日時 3月22日(木)13時30分～15時
場所 しんた21 点字図書室

オフィスでのお困りごとありませんか?

富士ゼロックス 特約店

複合機の更新
コピー用紙
印刷・製本
カラー封筒や色紙、特殊紙
etc.

オフィスセキュリティ

ぜーんぶまとめて相談しちゃおう!

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

株式会社 日光印刷 BEST PRINTING

お気軽にご相談ください

☎(0143)47-8308
http://www.nikko-print.com

登別支店
登別市常盤町3丁目30番地4
☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513
本社/室蘭市寿町2丁目3番1号
☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513
支店/札幌・伊達

ピリカノカ アイヌ 刺しゅう作品展示会

日時 3月24日(土)・25日(日)10時～15時
場所 鉄南ふれあいセンター3階

内容 アイヌ刺しゅう作品の展示、刺しゅう体験など

問い合わせ 登別アイヌ協会・芳賀さん
(☎090-8708-16173)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

第2回ぬくもりある手話フェスティバル

多くの方に手話を広めるため、聴覚に障がいのある方とない方が交流するイベントです。

日時 3月25日(日)13時30分～15時30分

場所 市民会館

内容 登別手話の协会会员などによる講演、簡単な手話講座、クイズゲーム、手話コーラスなど

問い合わせ 同実行委員会事務局(障がい福祉G内・☎853732)

春一番落語会〜ふたり語り〜

日時 3月25日(日)15時30分

場所 ギャラリーHAN(富士町2丁目11-7ブティック花2階)

内容 ブルース亭たく馬と仔羊亭たいようによる落語会

定員 30人(申し込み順)

入場料 1千円(お茶・お菓子付き)

チケット販売場所 アーニス、ブティック花で販売

問い合わせ ギャラリーHAN

絵本まつり

日時 3月27日(火)13時

場所 鷺別公民館

内容 絵本の読み聞かせや音楽を取り入れた遊びなど

問い合わせ おはなしりぼんえほんボランティア・松平さん(☎090-2815-7357)

イングリッシュカフェ『スマイル』

日時 3月24日(土)13時30分～15時

場所 ともかな

内容 英会話初心者がお茶を飲みながら英会話の勉強

定員 10人

参加料 300円～350円(コーヒーまたはハーブティー付き)

申し込み 3月22日(木)までにともかな(☎837133)

ザゼンソウ観覧会

日時 4月1日(日)10時～11時30分(9時50分集合)

場所 キウシト湿原

A・藤井さん(☎090-7511-0234)

内容 一般開放していない保全

区で、ザゼンソウなどの春の花を観察

定員 30人程度(申し込み順)

持ち物 長靴、長袖服

申し込み 3月31日(土)までにNPO法人キウシト湿原・登別熊谷さん(☎090-7513-2983)

ゴールデン・プリンセス

親子見学会参加者募集

室蘭港に寄港する豪華客船『ゴールデン・プリンセス』の船内見学会を開催します。

日時 5月5日(土)14時30分～16時(14時受付)

場所 室蘭港崎守埠頭

対象 西胆振3市3町に居住する18歳未満の子どもと同居する18歳以上の方

定員 40人(応募人数が定員を超えた場合は抽選)

申込期限 3月30日(金)(必着)

※18歳以上の方は、乗船の際にパスポートまたは運転免許証が必要です。

※詳しくは、問い合わせください。

問い合わせ 室蘭市港湾部港湾政策課振興係(☎23191)

第27回YOSAKOIラン祭り市民審査員募集

活動日程 6月9日(土)・10日(日)のいずれか一日

活動場所 札幌市中央区大通公園周辺

定員 10人程度(定員を超えた場合は抽選)

申込期限 4月20日(金)(必着)

※申込方法などについては、YOSAKOIラン祭りウェブサイトをご覧ください。

※抽選結果の通知は、5月上旬を予定しています。

問い合わせ 同実行委員会・伊藤さん(☎011-231-4351)

登別山岳会会員募集

四季を通じて山を楽しみませんか。

会費 年額5千円

※別途、山岳保険に加入する必要があります。

問い合わせ 同会・藤木さん(☎855897)



5月13日(日)開催
第43回登別このほりマラソン

ボランティアスタッフ募集

▶日時・内容

- ① 5月12日(土)13時40分～18時
大会前日のランナーの受け付け
- ② 5月13日(日)6時30分～11時30分
ランナーの受け付け、給水、コースの誘導など

※①・②のいずれか、または両方に参加できます。

※②については、担当する内容によって時間が異なります。

▶**定員** 40人(申し込み順)

▶**申し込み** 3月23日(金)までに同実行委員会(社会教育グループ内・☎881129、Eメール: syakyou@city.noboribetsu.lg.jp)に電話またはEメール

※未成年の方は、保護者の同意を得た上で申し込みください。

※実行委員会でボランティア保険に加入します。



市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎⑧6866

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

のぼりん文化講座

申し込みは、原則、開催日の3日前までです。

大正琴教室 (岡田 陽子講師)

日時 3月12日(月)10時～12時
内容 初心者にもやさしい曲を練習します
定員 5人 (申し込み順)

パステル画教室 (武田 秀章講師)

日時 3月16日(金)10時～12時
内容 パステル画の基本や基礎を学びます
定員 10人 (申し込み順)
参加料 1,000円 (材料費)
持ち物 エプロン、新聞紙、お手ふき
※パステル、画用紙は講師が用意します。



囲碁教室 (保沢 宏講師)

日時 3月17日(土)10時～12時
対象 小学生以上の方
内容 講師と対局しながら学びます
定員 20人 (申し込み順)



江差追分道場 (石橋 湧栄講師)

日時 3月17日(土)14時～16時
内容 江差追分の歌い方を学びます
定員 20人 (申し込み順)

子ども将棋教室 (佐藤 和義講師)

日時 3月18日(日)10時～12時
内容 日本に古くから伝わる将棋を楽しみます
定員 10人 (申し込み順)
※小学生は保護者同伴。

のぼりんイベント

琴の親子体験 (鈴の会主催)

日時 3月11日(日)10時～12時
定員 5人 (申し込み順)
※小学生は、保護者同伴。
申し込み 3月10日(土)までにのぼりん



遺言書作成講座 (行政書士・安部 裕一講師)

日時 3月26日(月)13時～17時
対象 遺言書の書き方を学びたい方、書いた遺言書の内容に不安がある方
※すでに専門家に相談されている方は対象外です。
定員 7人 (申し込み順)
参加料 500円 (資料代)
申し込み 3月25日(日)までにのぼりん

4月1日(日)以降ののぼりんの減額使用料を改定します ※通常使用料に変更はありません。

詳しくは、のぼりんや市民協働グループ (☎⑧1079) に問い合わせください。 (単位: 円)

室名	減額使用料	午前 (9時～12時)		午後 (13時～17時)		夜間 (18時～22時)		全日 (9時～22時)	
		使用料	冬季使用料	使用料	冬季使用料	使用料	冬季使用料	使用料	冬季使用料
市民活動室A	現行	450	650	600	900	600	900	1,450	2,250
	改定後	700	900	950	1,250	950	1,250	2,400	3,200
市民活動室B	現行	150	250	200	300	200	300	550	850
	改定後	250	350	350	450	350	450	850	1,150
市民活動室C	現行	100	200	150	250	150	250	400	600
	改定後	150	250	250	350	250	350	600	800
市民活動室D	現行	250	350	300	500	300	500	850	1,350
	改定後	400	500	500	700	500	700	1,350	1,850

(冬季…11月1日～4月30日)

不動産査定・相談

無料

です

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573 有限会社 山地不動産企画 YAMAJI 登別市中央町5丁目11-1

TEL 0143-82-5139 常口アトムFC登別室蘭店 JOG 不動産売買仲介営業部 登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 胆振(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

・四季折々
・海鮮満載
・美味万来

浜川屋 らんぼのけ

登録ブランド認定品

みっけ らんぼのけのたらこ

前浜産 地方発送OK!

冷凍毛ガニ販売中

- ・紅鮭・干しガレイ
- ・鮭とぼソフト
- ・その他海産品

有限会社 武澤水産 本社/登別市富浦町1丁目24の1 水曜日 定休

T83-3466 F83-3757

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

ながつレンジャー

～お仕事キャンプpart 2 in ふおれすと鉱山～

1年間の活動をまとめて、ふおれすと鉱山内に展示します。

そして、みんなで泊まり、パーティーで締めくくります。

日時 3月10日(土)10時～11日(日)12時

対象 小学1～6年生

定員 30人

参加料 2,500円

※詳しくは問い合わせください。

申し込み 3月7日(水)までにふおれすと鉱山

冬の里山勉強会

樹木調査の手法を知り、森の見方を学ぶ勉強会を行います。

日時 3月10日(土)13時～15時

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装・靴、帽子、筆記用具、メモ帳など

申し込み 3月9日(金)までにふおれすと鉱山



森のようちえん～森のお楽しみ会～

平成29年度最後の森のようちえんは、外遊びだけではなく、お楽しみ会を行います。

日時 3月18日(日)10時～13時

対象 2歳から6歳までの子どもとその保護者・きょうだい

参加料 1人200円

持ち物 野外で活動できる服装・靴、リュック、

防寒着、手袋、帽子、昼食、飲み物など

申し込み 3月15日(木)までにふおれすと鉱山



山の学校

大きなログハウス『ガウディ』に泊まって、雪遊びやたき火で調理などを楽しまします。

日時 3月24日(土)10時～25日(日)12時

対象 小学4年生～中学3年生

定員 20人(申し込み順)

参加料 2,500円

※詳しくは問い合わせください。

申し込み 3月21日(水)までにふおれすと鉱山



里山づくりの日～森に感謝の日～

里山の1年間を振り返り、森に感謝をしながらパーティーを行います。

日時 3月24日(土)10時～12時

定員 30人

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装・靴、防寒着、飲み物、手袋、帽子など

申し込み 3月23日(金)までにふおれすと鉱山



ふおれすと鉱山

臨時休館のお知らせ

施設メンテナンスのため、3月13日(火)は臨時休館します。

ETC車載器プレゼントキャンペーン!!

日専連カードを新規で「Web入会」いただくと **車載器が無料に!!**

お申込みはこちらのQRコードから!!

入金金・年会費すつと無料!

セットアップ済!

※Web入会限定キャンペーンとなっております。窓口及び郵送でのお申込みは対象となりません。

日専連 パンフィック

お申込みお問い合わせ ☎ 0120-36-7755

【受付時間】平日/AM9:00～PM6:00

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。
その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://noboribetsu-law.jp/>

相談は要予約 **0143-83-7381** 月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メープル・ペット・ワン303号

JR登別駅でもてなし

平成29年4月から新設された『ビジネス学科観光ビジネスコース』は、観光のプロとして、ホテルなどで活躍する人材の育成を目指すコースです。

平成29年度には、韓国や台湾、マカオから、計12人の留学生が入学し、日本有数の温泉地である登別市で、ホテルや観光の仕事に欠かせない接客マナーやビジネスマナーに加えて、日本の文化でもある『おもてなし』の精神を学んでいます。

2月16日(金)には、JR登別駅で日本の旧正月にあたる春節に合わせて登別市などが実施している観光客の手荷物運搬サービス



▲海外から訪れた方の大きな荷物を持って階段を上る観光ビジネスコースの学生

若いチカラが登別の未来を創る

日本工学院北海道専門学校



▲体験入学で、在学生から説明を受ける高校生 (情報処理科)

スを授業の一環として行い、母国語などを生かした外国人観光客へのおもてなしを実践しました。

入学生募集中心

日本工学院北海道専門学校では、全学科で4月からの入学希望者を受け付けています。

3月24日(土)・25日(日)10時から行う『オープンキャンパス+体験入学』では、学費や奨学金制度、学校生活や就職先など、保護者向けの説明会もあわせて開催します。出願について、疑問や質問などがありましたら、同校まで問い合わせください。

問い合わせ 入学広報室
(☎0120-666-965)

今月の新着図書

市立図書館

☎04324

ほん

温泉天国



嵐山 光三郎ほか 著

「は～、極楽、極楽」温泉につかって生まれた温泉エッセイ。嵐山光三郎の『カムイワッカ湯の滝』、池波正太郎の『温泉で泳いだ話』、村上春樹の『温泉だらけ』など32篇を収録。

- ◇テラー伊三郎
- ◇緑の庭で寝ころんで
- ◇北海道地図の中の廃線

川瀬 七緒 著
宮下 奈都 著
堀 淳一 著

こどものほん

かんぱいよっぱらい

はらぺこめがね 作・絵

かんぱいむらでは、いつでもどこでも「かんぱい」のおとがなりひびきます。

ビール、ワイン、日本酒におつまみやオードブルもはずせません。こどもたちだってクリームソーダでかんぱいすれば、たのしくハッピー!

- ◇マララのまほうのえんぴつ キャラスケエット えんぴつ
- ◇口ひげが世界をすくう?! ザラ・ミハエラ・オルロフスキー 作
- ◇おじいちゃんとパン たな え・ぶん

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

申し込み・問い合わせ
登別消費者協会 (☎08307)

火～金曜日 (祝日を除く) 10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの
衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあつせん品としてふさわしくないもの

ゆずります (売ります)

- スキー靴 (26号・白色)
- スキー靴 (26号)
- スキー靴 (23号)
- スキーウエア (ピンク・11号)
- サイクルマシン
- 電子歩数計
- クラシックギター
- スピーカー
- ラジオカセット (CD利用不可)
- 座卓
- 回転丸椅子 (籐製)
- 合成皮革ソファ (80号×150号)
- シングルベッド (木製)
- 電話機 (ファクスなし・子機1つ)
- 漬物用陶器
- 食器洗い機
- クリスマスツリー (60号)
- ランドセル (黒・赤・濃い紺色の赤ステッチ)
- ベビーカー
- チャイルドシート
- クーラーボックス (44号×30号×30号・43号×30号×34号)
- ひな飾り (七段飾り)
- 碁盤と碁石
- 電気ストーブ
- 中型犬用紙オムツ (1袋)
- オス犬用マナーウエア (1袋)
- 介護用ベッド (1モーター付き)
- 餅つき器 (味噌羽根付き一升用)
- ジンギスカン鍋

ゆずってください (買います)

- パークゴルフ一式 (男性用・女性用)
- パークゴルフクラブ (男性用)
- パークゴルフ用ボール
- 歩くスキー (180号) とストック
- 餅つき器 (味噌羽根付き一升用)
- ダッチオーブン
- 電動ミキサー
- ピアノ
- 電子ピアノ
- ドラムセット一式
- CDコンポ
- 夏タイヤ4本 (145号×13号)
- サケ釣り用竿
- 船釣り用竿
- 磯釣り用竿 (リール・救命胴衣)
- お祭用はんでん (大人用・小学校高学年用・小学校低学年用)

地域の安全は自分たちで

富岸町内会は、新生交番の警察官と一緒に、『地域防犯パトロール』を実施しました。

25人の参加者は、お揃いの防犯ベストを着用して赤色の誘導棒を手に持ち、2班に分かれて街灯の明かりが少ない暗い地域を重点的に巡回しました。

不審者や空き巣を寄せ付けない地域づくりを目指し、地域での見守りを続けていきます。

富岸町内会

会長 工藤 保秋



35年以上続く チャリティーパーティー

富浜町内会は『婦人部チャリティーパーティー』を昭和57年から開催しており、パーティー券の販売などの収益を毎年、登別市社会福祉協議会に寄付しています。

マンドリン・ギター演奏をはじめ、カラオケやフラダンスなど、パーティーの多彩な催しに会場は大いに盛り上がりました。

会長 亀山 秀一



楽しい餅つき体験

美園町内会は、1月9日(火)に、子どもたちとの世代間交流をかねて、臼と杵を使った『餅つき体験』を実施しました。

蒸しあがったもち米が臼に運ばれると、子どもたちは「よいしょ、よいしょ」の掛け声に合わせて元気にもちをつきました。きな粉や納豆をまぶしたもちを食べて、手作りのおいしさを味わいました。

美園町内会

会長 中島 康晴



子どもたちがスキーに挑戦

登別温泉地区連合町内会は、子どもたちにスキーの楽しさを知ってもらうため、1月10日(木)、カルルス温泉サンライバスキー場で、『スキー体験講習会』を行いました。

小学生と保護者の計20人が、町内会会員の指導のもと、何度も斜面を滑走して、きれいな弧を描いて滑れるようになりました。

登別温泉地区連合町内会

会長 須賀 武郎



市からの情報を スマートフォンアプリで配信

★ ★ ★ ★ ★
アプリで
情報配信

広報紙がアプリ
で読める

マチイロ



いつでもどこでも、お気軽に『広報のぼりべつ』を読むことができるアプリです。

広報紙の閲覧のほかにも、市公式ウェブサイトに掲載している新着情報や市公式のfacebook・youtubeの情報をみることができ、スマートフォンなどで通知の設定をしておく、広報紙の発行や新着情報などが掲載されたときに、お知らせが届くようになります。

▶ダウンロード方法 マチイロのウェブサイト (<http://machiiro.town/>) から専用アプリをダウンロード



▶問い合わせ 企画調整グループ
(☎0144-3356)

子育て情報が
配信される

母子健康手帳アプリ



市は、NTTドコモと連携し、2月16日(金)から『母子健康手帳アプリ』を導入しました。

同アプリは、各社のスマートフォンなどで利用でき、母子健康手帳と一緒に使用することで健診結果や予防接種の記録、子どもの成長記録を登録して家族で共有できるほか、市が配信する子育て情報を受け取ることもできます。

▶ダウンロード方法 母子健康手帳アプリのウェブサイト (<https://boshi-techo.com/service/>) から専用アプリをダウンロード



▶問い合わせ 健康推進グループ
(しんた21内・☎0144-0100)

と な り ま ち … ホ ッ ト ラ ン

白老町

アイヌ刺しゅう 巨大パッチワーク展

白老町をはじめ国外からも集まった3,368枚の布にアイヌ刺しゅうを施し、制作した巨大パッチワークの展示会です。マレーシアの方が制作した作品やハワイの布を縫い合わせた作品などもありますので、国際色豊かな色彩をお楽しみください。

▶日時 3月31日までの10時～17時

▶場所 心のリゾート海の別邸ふる川(白老町虎杖浜289-3)

▶問い合わせ みんなの心つなぐ『巨大パッチワーク』の会・内瀧さん(☎0144-3356)

室蘭市

宮古市物産展

岩手県宮古市と室蘭市をつなぐフェリー航路が、6月22日(金)に開設。航路開設まで残り100日となる節目の3月14日(水)と翌日15日(木)に、宮古市の物産展を開催します。

▶日時 3月14日(水)・15日(木)11時～16時

▶場所 ふれあいサロンほっとなる(室蘭市中島町1丁目24-2)

▶内容 メカブやワカメなどの特産品の販売、ワカメ詰め放題

▶問い合わせ 室蘭市総務課都市交流(☎2522)

伊達市

ぜひ、ご利用ください 伊達市内施設の開設日のお知らせ

①まなびの里サッカー場…3月17日(土)

②史跡北黄金貝塚公園…4月1日(日)

③まなびの里パークゴルフ場…4月7日(土)

④関内パークゴルフ場…4月14日(土)

⑤館山野球場…4月14日(土)

※天候により、開設日を変更する場合があります。

▶問い合わせ ①～③は伊達市生涯学習課(☎0142-3331)、

④・⑤はNPO法人伊達市体育協会(☎0142-8600)